

地球圏科学科

人材養成および教育研究上の目的

地球圏科学科は、幅広い視野と知識から地球とそこに生息する生物に関する多様な現象・問題に対処できる能力を養い、健全な未来社会の発展に貢献することを教育研究の理念とする。その実現のために、自然科学の基礎となる数学、物理、化学、生物学及び地学を幅広く学び、さらに固体地球、大気、生物のいずれかを専門的に学ぶことにより、自然現象を幅広い視野から理解し、論理力、分析力、創造力及び未知の現象を解明する力を発揮し、国内外で活躍できる人材を養成することを目的とする。

三つのポリシー

❖ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

地球圏科学科は人材養成の目的を達成するために、

1. 高等学校段階で習得しておくべき基礎学力を身につけている人
2. 地球と生物に関する自然現象に興味・関心を持っている人
3. 幅広い教養、国際性、および専門分野についての高い能力を身につける意欲を持つ人

の入学を求めています。

❖ カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

人材養成の目的を達成するために、地球圏科学科では次のカリキュラムを編成しています。

1. 1、2年次には、物理、化学、生物学、地球科学の実験を必修として修得させ、自然科学の基礎となる数学、物理、化学、生物学、地学を幅広く学び、基礎学力と思考力を養うとともに、共通教育によって、幅広い教養、国際性および社会性を身につけることができるカリキュラム
2. 3、4年次には、地球科学、地球物理学、生物学の3つの専門分野のうち、学生自ら選択した分野について実験や講義で学び、自然現象等を幅広い視野から理解し、観察・分析し、さらに結果を論理的に説明できる力を養い、未知の現象を解明する力を修得できるカリキュラム





❖ ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

地球圏科学科の教育課程においては、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修め、次の能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

1. 地球と生物に関する自然現象について、正しく理解する力とその応用に必要な論理力・分析力・創造力
2. 豊かな人間性、社会性および国際性

